

# 競技かるた部

令和5年4月に、「百人一首同好会」は「競技かるた部」に生まれ変わりました。

毎週、月、火、木の週3回、被服室で練習を行っています。

競技かるたは、「小倉百人一首」のかるたの札を使うスポーツです。

対戦は対一で、700枚の札から無作為に選ばれた25枚を自陣と

相手陣に並べ、読み手の読み上げる札を取り合って、自陣の札が先に

なくなった選手が勝ちとなります。

体力、気力を日々の部活動で培って、大会に挑みます。



